

【2019夏季】YNU海外短期英語研修プログラムのレベルと内容

研修先	日数	時期	難易度	英語力での注意点	プログラムの特色	プログラム情報	宿泊	ビザ	授業外活動	プログラム参加費用目安（研修費・航空運）	JASSO 奨学金 ※ （家計基準・成績基準・割当数あり）
サンディエゴ 州立大学 SDSU （米国西海岸）	37日	2019年 夏 （8/17- 9/22）	中級 ～上級	現地での大学進学希望者クラス（ESL）と同レベルのアカデミックな授業内容のため、しっかりとした英語力をもってほしい	広大なキャンパスで多国籍の学生と共に学び、クラス分けも英語4技能のそれぞれについてレベル別クラスとなる	他大学の学生との混合授業（日本人以外の大学生）、授業中に複数の大学院T Aがアシスタントとして入り学習サポートをしてくれる。	ホームステイ	F1ビザ	有料のオプションツアー（LA等）	67～74万円程度	16万円
ポートランド 州立大学 PSU （米国西海岸）	26日	2019年 夏 （8/14- 9/8）	中級	授業内外で学習サポートを受けられる。しかし、ビジネスに関する専門的内容の学習やホームステイを考えると、それに見合う英語力と英語コミュニケーション力が期待される。	午前の英語研修と午後のPlusプログラム活動。Plusプログラムでは、現在日本の企業からも注目を浴びている現地ビジネスについての学習や視察をおこない、最新の米国ビジネス手法について学ぶ。	他大学（日本の大学）の学生との混合授業となる。留学生対応の訓練を受けた8～9名のT Aがクラス内外の活動について研修の間、サポートに入る。	ホームステイ	ESTA	（予定） ビジネス関連の地元企業訪問、異文化関連の団体訪問、シアトル日帰り旅行（野球）、ラフティング、オレゴン州最大のアウトレットモールへの小旅行、コロンビア渓谷半日ツアー（すべてプログラム費用に含む）	64万円程度	8万円
エジンバラ 大学 （イギリス）	約1か月	2019年 夏期 （現地日 程 8/5- 8/30）	初級 ～中級	授業内外でチューターを通してサポートを受けられる。4週間80時間の授業があり、サマースクールが行われている建物の中では授業時間以外も英語使用が義務付けられている。	カリキュラムは経済学部とエジンバラ大学が共同で作成し経済学を通して英語を学ぶコンテンツ・ベースト・ラーニング型となっている。 エディバラ市には歴史的名所も多く英国経済、歴史、文化を学ぶのに最適である。また美術館、博物館も多数ある。その殆どが無料である。	YNU生専用のクラス。エジンバラ大学よりフィードバックとして参加者全員の個々のサマースクール評価・成績等が送付される。経済学を中心としたテーマを扱っているがイギリスの文化等を学ぶこともできる。リサーチ・プロジェクトがあり、リサーチの方法を学び、実施する。最終週にリサーチ結果をグループでプレゼンテーションする。	ホームステイ	短期学生ビザ（Short-Term Study Visa）：入国時に取得可能	（予定）無料で参加できるイベントやスカイ島へのガイド付きオプションツアーも提供されそれを通して英語で文化・歴史も学ぶことができる。また、サマースクール実施期間中は世界的に有名なエジンバラ国際フェスティバルが開催中であり、たくさんの演劇、芸術などに触れることができる（無料なものも多い）。	50万円程度	8万円

【2020春季】YNU海外短期英語研修プログラムのレベルと内容

研修先	日数	時期	難易度	英語力での注意点	プログラムの特色	プログラム情報	宿泊	ビザ	授業外活動	プログラム参加費用目安（研修費・航空運）	JASSO 奨学金 ※ （家計基準・成績基準・割当数あり）
【予定】 ポートランド 州立大学 PSU （米国西海岸）	25日	2020年 春 （暫定日 程 2/14- 3/9）	中級	授業内外で学習サポートを受けられる。しかし、ビジネスに関する専門的内容の学習やホームステイを考えると、それに見合う英語力と英語コミュニケーション力が期待される。	午前の英語研修と午後のPlusプログラム活動。Plusプログラムでは、現在日本の企業からも注目を浴びている現地ビジネスについての学習や視察をおこない、最新の米国ビジネス手法について学ぶ。	他大学（日本の大学）の学生との混合授業となる。留学生対応の訓練を受けた8～9名のTAがクラス内外の活動について研修の間、サポートに入る。	ホームステイ	ESTA	（予定） ビジネス関連の地元企業訪問、異文化関連の団体訪問、シアトル日帰り旅行（野球）、オレゴン州最大のアウトレットモールへの小旅行（すべてプログラム費用に含む）	56万円程度	8万円
【予定】 サントマス 大学 UST （フィリピン）	20日弱	2020年 春	初級～ 中級	授業内容がやや高度になっても、授業内の学習サポートが非常に配慮されている。ただし、グループについてのTAの説明を理解したり、TAに質問したりするような、英語を使おうとする積極的な姿勢が必要。	16世紀創立のアジアで最古のフィリピン有数の大学でSpeakingやPresentationスキルについて学ぶ。ベテランの英語教員が最後のプレゼンテーション発表に向けて段階的に指導を行う。	YNU生のみで行われるYNU生用のクラスで、教育学部棟で授業が行われる。教員志望の学生や卒業生が実習訓練を兼ねて授業中のサポートに入る。教師が一通り説明した後にグループ活動を支持し、次にTAが再度指示内容について担当グループのYNU生に説明をするという丁寧な学習支援を行う。休み時間には各階オープンスペースは教育学部生でいっぱいになり、加えて、通常の学部授業に招待されることもあり、現地学生との英会話実践の機会を存分に享受できる。	大学寮	現地で取得	（予定）マニラ市内見学（プログラム費用に含む）	20万円程度	7万円

※家計支持者の所得水準および学生本人の成績によって奨学金が支給される可能性がある。また、奨学金支給基準とは別に定められている「渡航支援金」支給基準を満たす場合は、渡航支援金を支給される可能性がある。